

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	武豊町			代表者名	鳥羽 悠史
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	町長付	連絡先電話番号	0569-72-1111
担当者役職	主査	担当者氏名	青木 清光	連絡先E-mail	
住所	470-2392 愛知県武豊町字長尾山2番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	BPR推進事業		
概要	DX推進には欠かすことのできないBPRについて庁内における知見や経験がないため前例踏襲的に事業や行政サービスを継続している。また、持続可能な行政サービスの提供においてECRSを前提に行政サービスのリ・デザインが必要な状況である。DX推進計画が今年度されるが、「足し算のデジタル化」にならぬように研修を通じてECRSの視点や実践的なBPRの手法を習得したい。				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）				

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和8年1月23日	支援・助言(実地)	11時00分	17時00分	60
			活動時間（分）	300	
2-2. 派遣場所	会場名	武豊町役場 2階 第2・3・4会議室		最寄駅	知多武豊駅
	所在地	愛知県知多郡武豊町字長尾山2番地		最寄駅からの交通手段	徒歩

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	BPR講義とワークショップのファシリテーターを務めていただいた。講義では、都城市の取組みやデジタルだけではなくアナログ改善の重要性を説明いただいた。公式のデータ等からBPRの必要性や動機付けを行っていただき、それに伴う手法や注意点も丁寧に説明いただいた。実際に都城市における改善事例を紹介いただき、BPRがどういうものなのかイメージしやすかったですし、BPRの結果、20~30%がデジタル活用で、規則や運用を変えることで改善できる事例はたくさんあるとの話はデジタルが苦手な職員でも「ジブンゴト化」につながったと思う。
アドバイザーへの要望事項	特にございません。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	30人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	30	0	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	本町にはDX推進主体がなく、今年度DX推進計画が策定されることとなっている。したがって、本庁におけるDX推進の機運醸成はできておらず、「DX=システム導入」といった手段が目的化している。4月より新町長が誕生し、DX推進に意欲を示しているが現場との温度差がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	研修を通じてDX推進において必要な「意識変革」と「BPR」を実践的に体験することでDX推進の目的意識や当事者意識の向上を図り、日ごろの業務において各課が業務改善や業務改革が積極的に行われるようにしたい。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	BPRに関する講義 めんどくさい仕事&やめたい仕事ワークショップ	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	都城市におけるBPRの取り組み事例を紹介いただき、本町においても実施可能なものがまだまだあるということに気づかされた。 ワークショップにおいて、ファシリテーターを務めていただき、グループ毎に活発な意見が出てきた。普段から見逃していた改善可能性のある業務を職員が共有でき、実際に改善が進んでいるものもあつたためとても有意義な研修となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない ワークショップから見えた改善可能性の高い業務リスト
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 全ての職員が研修満足度と業務への有益性が高いと評価。全員なにかしかの意識変革・行動変容を実感している。次年度以降もこの取り組みを継続的に実施していきたい。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	挑戦する組織文化の醸成により、各課・各職員が積極的に業務改革等が行われること。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」**を数枚程度貼り付けて下さい。

